



レジャー白書短信 第8号

父と母、息子と娘の組合せで変わる余暇活動

—親と子両方が参加した割合と親の子に対する期待率の性別分析—

公益財団法人 日本生産性本部

公益財団法人日本生産性本部 余暇創研は、親と子供（5～14歳）の両方が参加する主な余暇活動を取り上げ、その参加率や親が子供に対して期待する割合（期待率）の性別による違いなどを短信8号としてまとめた。本分析では、観光・行楽やインドア系の種目など幅広い種目において、同じ家族であっても父と母、息子と娘の組合せでそれらの傾向が異なることが明らかになった。また、親の参加率が高い種目については、親が参加しているかどうかでどれくらい期待率に差があるのかも示している。

1. 親と子両方が参加した割合(参加率)が高いのは“旅行”などの観光・行楽 (p2 参照)

親と子両方が参加した（1年間に1回以上行なった）割合（参加率）が上位の種目を見ると、1～3位は全て観光・行楽の種目で40%を超えている。また、5位には「トランプ、オセロ、カルタ、花札など」、10位には「テレビゲーム（家庭での）」が入るなど、子供の参加率が高いインドア系の種目も上位に含まれている。ただ、その2種目は、親と子両方の参加率と子供の参加率の差が特に大きく、親が参加しないケースが多いことが分かる。

2. 親と子両方の参加率が高い種目が多いのは「母と娘」(p3 参照)

次に、親と子両方が参加する割合（参加率）が高い10種目について、親と子両方の性別で区分した結果を見てみる。「全体」と比べて参加率が高い種目が多いのは「母と娘」の組合せで、特に「トランプ、オセロ、カルタ、花札など」や「動物園、植物園、水族館、博物館」、「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」は両者の差が大きい。一方で同じ母親でも息子との組合せで全体と比べて参加率が高いのは「バーベキュー」や「映画（テレビは除く）」であり、「母と娘」の組合せとは異なる傾向を示している。

3. 参加者において子供に対する期待率が特に高いのは「読書」、「バーベキュー」、「旅行」(p4 参照)

最後に、親の参加率上位（1～20位）種目について、親が参加しているかどうかで子供に対する期待率がどれくらい変わるのかを確認すると、参加者において期待率が特に高いのは「読書」や「バーベキュー」、「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」で、3種目ともに60%を超えている。それに対して、非参加者における期待率は、最も高い「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」でも25.1%にとどまり、参加者の期待率との差が大きくなっている。また、期待している親全体に占める参加者の比率は、「宝くじ」を除く全ての種目で5割を上回っているが、その中でも「バーベキュー」、「遊園地」、「映画（テレビは除く）」などは比較的低い値を示している。このことから、これらの種目の期待率は、親の参加の有無との関係が比較的弱いといえる。

(※)本資料における各用語の意味は以下のとおり。

- ・参加率・・・ある余暇活動を1年間に1回以上おこなった人の割合（子供（5～14歳）の場合は同居している親が回答。2人以上対象者がいる場合は年長の子供について回答）。
- ・期待率・・・5～14歳の子供（2人以上いる場合は年長者）に、ある余暇活動を将来やってほしい、あるいは今後も続けてほしい回答者（同居している親）の割合。

<余暇活動調査の仕様> ■調査方法:インターネット調査

■調査時期:2016年1月

■調査対象:全国15歳～79歳男女

(そのうち本短信の分析対象は5～14歳の子供と同居する父母)

■有効回収数:3375 (そのうち本短信の分析対象は383)

【お問合せ先】 公益財団法人日本生産性本部 余暇創研 (担当) 志村、高橋

Tel : 03-3409-1125 / Fax : 03-3409-1187 / E-Mail : yoka@jpc-net.jp

レジャー白書→HP : <http://www.jpc-net.jp/leisure/index.html>

レジャー白書 日本生産性本部 検索

親と子両方が参加した割合

1. 親と子両方が参加した割合が高いのは“旅行”などの観光・行楽

以下の分析は、例年行っている余暇活動調査の回答者（15～79歳の男女）のうち5～14歳の子供と同居する親に子供（5～14歳の子供が複数いる場合は年長者）の余暇活動について答えてもらった結果に基づいて行っている（※1、※2）。したがって、分析の対象は、親が認識している子供の余暇活動ということになる。

親と子両方が参加した（1年間に1回以上行なった）割合（参加率）が上位の種目（図表1の①）を見ると、1～3位は全て観光・行楽の種目で40%を超えている。また、5位には「トランプ、オセロ、カルタ、花札など」、10位には「テレビゲーム（家庭での）」が入るなど、子供の参加率が高いインドア系の種目も上位に含まれている。ただ、その2種目は、親と子両方の参加率と子供の参加率の差が特に大きく、親が参加しないケースが多いことが分かる。

親と子両方の結果（①）を息子と娘に分けてみると、上位3種目のうち2種目は「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」と「動物園、植物園、水族館、博物館」で変わらないが、残り1種目は、息子では「バーベキュー」、娘では「遊園地」と異なっている。なお、息子と娘で特に差が大きいのもその2種目である。

図表1 親と子両方が参加した割合（参加率）上位種目（1～20位） ※回答数(N)は383

①の順位	種目	①親と子両方の参加率	親の参加率	子供の参加率	親と息子の参加率	親と娘の参加率
1	国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)	44.4%	51.2%	48.3%	43.6%	45.3%
2	動物園、植物園、水族館、博物館	41.5%	48.3%	50.4%	39.2%	44.1%
3	遊園地	40.5%	44.9%	50.9%	36.3%	45.3%
4	複合ショッピングセンター、アウトレットモール	37.9%	49.9%	44.4%	35.8%	40.2%
5	トランプ、オセロ、カルタ、花札など	37.6%	41.5%	56.4%	36.3%	39.1%
6	バーベキュー	34.7%	37.3%	41.3%	39.7%	29.1%
7	ドライブ	32.6%	48.3%	36.0%	34.3%	30.7%
8	映画(テレビは除く)	30.5%	41.8%	46.5%	31.9%	29.1%
9	温浴施設(健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等)	28.7%	35.8%	33.2%	31.4%	25.7%
10	テレビゲーム(家庭での)	27.2%	33.2%	51.2%	27.0%	27.4%
11	外食(日常的なものは除く)	26.6%	41.8%	33.7%	26.0%	27.4%
12	読書(仕事、勉強などを除く娯楽としての)	26.1%	36.8%	39.2%	26.5%	25.7%
13	ゲームセンター、ゲームコーナー	25.1%	30.0%	41.5%	24.0%	26.3%
14	帰省旅行	24.5%	30.3%	27.2%	27.0%	21.8%
15	カラオケ	22.5%	35.8%	32.4%	18.6%	26.8%
16	海水浴	20.9%	23.8%	27.4%	19.6%	22.3%
17	ビデオの鑑賞(レンタルを含む)	17.0%	37.3%	21.7%	18.1%	15.6%
18	ピクニック、ハイキング、野外散歩	14.4%	19.1%	20.6%	16.2%	12.3%
19	音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)	13.8%	31.1%	21.4%	10.3%	17.9%
20	ペット(遊ぶ・世話する)	13.3%	14.9%	17.8%	11.3%	15.6%

(※1)集計・分析の対象は5～14歳の子供と同居する親（父母）383人（以下の分析でも同じ）。

(※2)調査では、親に対して“子供と一緒に参加したかどうか”を尋ねているわけではないが、親が認識している子供の余暇活動を答えてもらっていることから、（1年間に）一緒に参加したことがあるまたは見守っていたことがある回答者が多いと推察される。

(※3)各列の上位3種目を太字かつ網掛けにしている。

親と子両方が参加した割合と親の子に対する期待率の性別比較

2. 親と子両方の参加割合が高い種目が多いのは「母と娘」

次に、前項で示した親と子両方が参加した割合（参加率）が高い 10 種目について、親と子両方の性別で区分した結果（図表 2）を見てみる。「①全体」と比べて参加率が高い種目が多いのは「母と娘」で、特に「トランプ、オセロ、カルタ、花札など」や「動物園、植物園、水族館、博物館」、「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」は両者の差が大きい。一方で同じ母親でも息子との組合せ「母と息子」で「①全体」と比べて参加率が高いのは「バーベキュー」や「映画（テレビは除く）」で「母と娘」とは異なる傾向を示している。また、「父と息子」の組合せでは「ドライブ」や「温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等）」の参加率が「①全体」と比べて高い。

図表 3 は、子供（5～14 歳）に将来やってほしい、あるいは今後も続けてほしいと思う親の割合（親の子に対する期待率）が高い 10 種目について、その性別による違いを示している。「①全体」では、参加率と同様に「国内観光旅行」など観光・行楽の種目が上位にあるが、参加率では 10 位以内になかった「読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）」や「水泳（プールでの）」が各々 5 位、6 位である。また、「①全体」と比べて「母と息子」では「国内観光旅行」や「バーベキュー」が高いのに対して、「母と娘」では「動物園など」や「遊園地」が高いといったように、期待率でも親子の性別による明確な違いが確認できる。

図表 2 親と子両方が参加した割合（参加率）上位 10 種目の性別比較 ※括弧内は列内の順位

①の順位	種目	①全体	父と息子の参加率	父と娘の参加率	母と息子の参加率	母と娘の参加率
1	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	44.4%	40.6% (1)	39.8% (2)	46.3% (1)	51.2% (1)
2	動物園、植物園、水族館、博物館	41.5%	39.6% (3)	39.8% (2)	38.9% (3)	48.8% (2)
3	遊園地	40.5%	38.5% (4)	46.2% (1)	34.3% (7)	44.2% (4)
4	複合ショッピングセンター、アウトレットモール	37.9%	35.4% (7)	39.8% (2)	36.1% (6)	40.7% (5)
5	トランプ、オセロ、カルタ、花札など	37.6%	35.4% (7)	31.2% (6)	37.0% (5)	47.7% (3)
6	バーベキュー	34.7%	36.5% (5)	29.0% (7)	42.6% (2)	29.1% (8)
7	ドライブ	32.6%	40.6% (1)	34.4% (5)	28.7% (8)	26.7% (10)
8	映画（テレビは除く）	30.5%	25.0% (10)	26.9% (8)	38.0% (4)	31.4% (7)
9	温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等）	28.7%	36.5% (5)	18.3% (10)	26.9% (9)	33.7% (6)
10	テレビゲーム（家庭での）	27.2%	31.3% (9)	26.9% (8)	23.1% (10)	27.9% (9)

図表 3 親の子に対する期待率上位 10 種目の性別比較 ※括弧内は列内の順位

①の順位	種目	①全体	父の息子に対する期待率	父の娘に対する期待率	母の息子に対する期待率	母の娘に対する期待率
1	国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）	45.4%	38.5% (1)	33.3% (3)	55.6% (1)	53.5% (1)
2	バーベキュー	38.4%	34.4% (2)	34.4% (2)	49.1% (2)	33.7% (7)
3	動物園、植物園、水族館、博物館	38.1%	31.3% (4)	24.7% (4)	46.3% (3)	50.0% (2)
4	遊園地	37.9%	28.1% (7)	36.6% (1)	38.0% (6)	50.0% (2)
5	読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）	34.2%	32.3% (3)	22.6% (6)	41.7% (4)	39.5% (4)
6	水泳（プールでの）	32.6%	31.3% (4)	24.7% (4)	37.0% (8)	37.2% (5)
7	温浴施設（健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等）	29.2%	30.2% (6)	18.3% (8)	34.3% (10)	33.7% (7)
8	海水浴	29.0%	26.0% (9)	16.1% (9)	38.0% (6)	34.9% (6)
9	映画（テレビは除く）	28.2%	22.9% (10)	20.4% (7)	36.1% (9)	32.6% (9)
9	トランプ、オセロ、カルタ、花札など	28.2%	27.1% (8)	14.0% (10)	38.9% (5)	31.4% (10)

(※1) 回答数は、「①全体」「父と息子」「父と娘」「母と息子」「母と娘」の順に 383、96、93、108、86。

(※2) 「①全体」と比べて特に高い（差が 5 ポイント以上の）種目を太字かつ網掛けにしている。

参加の有無別の子供に対する期待率

3. 参加者において子供に対する期待率が特に高いのは「読書」、「バーベキュー」、「旅行」

最後に、親の参加率上位（1～20位）種目について、親が参加しているかどうかで子供に対する期待率がどれくらい変わるのかを確認すると、参加した親（A）において期待率が特に高いのは「読書（仕事、勉強などを除く娯楽としての）」や「バーベキュー」、「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」で、3種目ともに60%を超えている。それに対して、不参加の親（B）の期待率は、最も高い「国内観光旅行」でも25.1%にとどまり、参加した親（A）の期待率との差が大きくなっている。また、期待している親全体に占める参加の割合は、「宝くじ（サッカーくじは含まない）」を除く全ての種目で5割を上回っているが、その中でも「バーベキュー」、「遊園地」、「映画（テレビは除く）」などは比較的低い値を示している。このことから、これらの種目の期待率は、親の参加の有無との関係が比較的弱いといえる。逆に親の参加との関係が強い種目は、「複合ショッピングセンター、アウトレットモール」や「ビデオの鑑賞（レンタルを含む）」、「ドライブ」などである。

図表4 親の参加率上位20種目における親の参加の有無別子に対する期待率 ※(N)は回答数

①の 順位	種目	①親全体 の期待率	参加した親 (A)		不参加の親 (B)		期待している 親	
			期待率	(N)	期待率	(N)	参加の 割合	(N)
1	国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)	45.4%	64.8%	196	25.1%	187	73.0%	174
2	バーベキュー	38.4%	65.0%	143	22.5%	240	63.3%	147
3	動物園、植物園、水族館、博物館	38.1%	57.3%	185	20.2%	198	72.6%	146
4	遊園地	37.9%	54.7%	172	24.2%	211	64.8%	145
5	読書(仕事、勉強などを除く娯楽としての)	34.2%	66.0%	141	15.7%	242	71.0%	131
6	温浴施設(健康ランド、クアハウス、スーパー銭湯等)	29.2%	58.4%	137	13.0%	246	71.4%	112
7	トランプ、オセロ、カルタ、花札など	28.2%	47.2%	159	14.7%	224	69.4%	108
7	映画(テレビは除く)	28.2%	43.8%	160	17.0%	223	64.8%	108
9	複合ショッピングセンター、アウトレットモール	27.4%	46.6%	191	8.3%	192	84.8%	105
10	ドライブ	24.3%	41.6%	185	8.1%	198	82.8%	93
11	カラオケ	20.9%	41.6%	137	9.3%	246	71.3%	80
12	帰省旅行	20.6%	53.4%	116	6.4%	267	78.5%	79
13	音楽鑑賞(配信、CD、レコード、テープ、FMなど)	17.2%	38.7%	119	7.6%	264	69.7%	66
14	外食(日常的なものは除く)	15.7%	30.6%	160	4.9%	223	81.7%	60
15	テレビゲーム(家庭での)	13.1%	29.1%	127	5.1%	256	74.0%	50
16	ビデオの鑑賞(レンタルを含む)	9.7%	21.7%	143	2.5%	240	83.8%	37
17	ゲームセンター、ゲームコーナー	8.1%	20.0%	115	3.0%	268	74.2%	31
17	ウィンドウショッピング(見て歩きなど娯楽としての)	8.1%	17.9%	123	3.5%	260	71.0%	31
19	SNS、ツイッターなどのデジタルコミュニケーション	3.4%	10.8%	93	1.0%	290	76.9%	13
20	宝くじ(サッカーくじは含まない)	1.3%	1.7%	121	1.1%	262	40.0%	5

(※1)「期待している親」の「参加の割合」とは、子に対して期待している親全体に占める参加している親の割合。例えば「国内観光旅行（避暑、避寒、温泉など）」では、期待している親全体174人（383×45.4%）に占める参加者127人（196×64.8%）の比率で73.0%。

(※2)種目を親の参加率上位（1～20位）に限っているのは、参加した親（A）の期待率の算出においてある程度の回答数を確保するためである。

(※3)「参加した親(A)の期待率」、「不参加の親(B)の期待率」および「期待している親」の「参加の割合」は、上位3種目を太字かつ網掛けにしている。また、「期待している親」の「参加の割合」のみ下位3種目を白抜きで示している。